

前田林外 きんがい 詩人。文久四年二月三日播磨國生れ、昭和二十一年七月十二日歿（二八歳一五〇）。本名儀作。別號少微星、鷓鴣子等。明治二十二年東京專門學校英語普通科卒。のち佛蘭西語專修學校、東京外國語學部露語科へ歸る。雜誌『明星』の創刊號より寄稿。二十八年岩野泡鳴、相馬御風等と東京純文社を興し、機關誌『白白合』を創刊。著書『夏花少女』（明治二十八年二月二日東京純文社）、『あやの草』、『あやの會詩集第一』（合著、明治二十九年六月一日如山堂書店）、『花妻』（明治二十九年八月二十一日如山堂書店）、『村民謠全集』（選訂、明治四十年二月十九日、續篇十一月十九日日本郷書院）、『明治詩集（附録・新體詩生表）』（合著・吉野臥城繪、明治四十一年一月二十七日昭文堂）、歌集『野の花』（昭和二年十一月二十一日六波羅社）、『同種築鳥』（昭和十一年十一月二十五日若櫻會）等。